

オン タイム 音time

野畑小学校 音楽室より
2021.4.30
No.1

今年度もよろしくお願いたします。

音楽専科の平野です。4～6年生の皆さんと保護者の皆様、今年もよろしくお願いたします。3年生のみなさんと保護者の皆様、はじめまして。一年間よろしくお願いたします。

不定期ではありますが、このお便りを通じて日々の授業のことや、子どもたちの様子などを発信していく予定です。新型コロナウイルスが猛威をふるっている今、歌やリコーダーなど、どのように進めていくか心配に思われている方も少なからずいらっしゃるのではないのでしょうか。新しい生活様式の中で、感染症対策に留意しながら、どのように学習しているかなども、併せてお知らせすることができればと思っています。

学習の様子



英語ルーム(第二音楽室)

座学の部屋です。この教室で始めの挨拶をして、授業を始めます。歌を歌うのも、この教室でしています。今は座ったまま、軽く歌うことの方が多いです。

音楽室

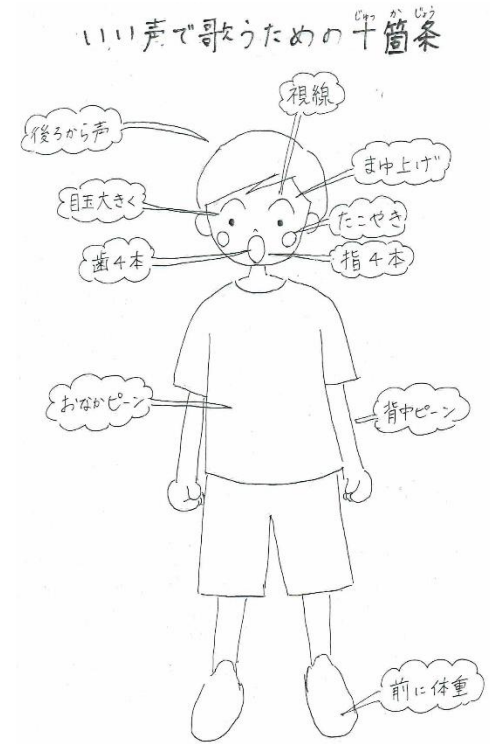
楽器の部屋です。合奏の練習に使います。グランドピアノ・マリンバ・ビブラフォン・オルガンなど、いろいろな楽器を置いています。



府の緊急事態宣言発令下におけるガイドラインに則り、歌唱活動は感染症対策を徹底した上で行うこととします。また同様に、リコーダー・鍵盤ハーモニカ等、マスクを外して演奏する楽器の指導は実施しません。

歌を歌う際、昨年度と同様、立ってしっかり声を出す場合は、マスクをしたまま、全員が同方向を向いて、前後の距離を2mあけて歌うよう指導しています。リコーダーに関しては、上記の通り当面の間実施しません。

歌唱指導は毎年、「いい声で歌うための十箇条」(右図参照)を意識させながら行っています。なかなか大きな声で思いきり歌うことが難しい状況ですが、安全面に十分配慮した上で実施していきます。今年は英語の歌にチャレンジ!ということで、各学年共通で「It's a Small World(小さな世界)」を英語で歌っています。みんな上手です。たぶん私より上手です。



◎3年生…ドレミと楽しむ

ドレミファンラシド♪に合わせて、手の位置を上げていく、「ドレミ体操」をしました。音程の上下を体で感じる活動です。「春の小川」で、楽譜のドレミを読みながら階名唱にもチャレンジしていきます。

◎4年生…歌声ひびかせて

「早口」という曲で口と舌のトレーニングをしています。「プパポ」かけ合いが楽しい曲です。お互いの声の響き合いを感じながら歌っていきます。器楽合奏は「エーデルワイス」です。リコーダーが使えないので、マリンバやビブラフォン、オルガンなどを使って演奏しています。

◎5年生…和音と低音のはたらし

「薨の波と 雲の波〜♪」で始まる方の「こいのぼり」を歌っています。器楽合奏は、「茶色の小びん」です。和音と、低音の役割を感じながら演奏していきます。使う楽器は4年生と同じです。

◎6年生…短調のひびき

長調と短調の違いについて学ぶところから始めました。校歌を短調にアレンジするとみんな「こっちの方がええやん!笑」と大盛り上がりでした。器楽合奏は「マルセリーノの歌」です。短調の響きや、旋律の変化を感じながら演奏していきます。歌は「つばさをください」を二部合唱で歌っていきます。

保護者の皆様へお願い

昔使っていたけどもう使わないな…、場所取るだけだし捨てようかな～、というような楽器、ご自宅に眠っていませんか?もしあれば、捨てずに寄付していただくと大変助かります。リコーダーができない分、楽器の数が足りません…。ギター・電子ピアノ・キーボードなどはもちろん、おもちゃのような楽器でも構いません。音が鳴るものであれば何かしら活用方法を模索しますので、どうかよろしくお願いたします。